

かなう夢
車体で遊ぶ、新しい楽しみが始まった。

自分の仔猿を育てる。

浅間、マン島、サーキット、スピードウェイ、北海道ツーリング、少年の日の初めてのツーリング、バイクを買って帰った日、バイクの日々はスポーティーでともロマンティック。

自分だけのバイクにしてみたいままの夢。

大人になってからかなえられる夢があるのだ。

自分だけのバイクを作りたい夢。

幻となってしまった、あこがれのマシンを作る。

スペシャルパーツを組み込む。

スペシャルパーツを作ってみる。

仔猿サイズだからやって見れるあなたの夢のバイク。

気がつけば...

タイムメカニック、タイムライダー、タイムガレージ、タイムライダー

第一ロットは、スペシャル薄肉フレーム(こちらは設計者の夢でした)355ccのトルクがツーリングも夢に。

CK Design

CREATIVITY MOTORCYCLES LIVES

(注:「仔猿」とは別の産さを意図しています。)

子供の心を持った大人から、大人

になる子供のために。

「CK Design」は、あなたの夢を

実現します。

バイクが好きだから、バイクの好

きな方の手元あって欲しい。

Oscal Z31A Ko-zaru、HORE

X 644 oscal、サイズは違っても、

想いは同じです。

まるで、サイズの脚時計のように、

今も熟成させています。



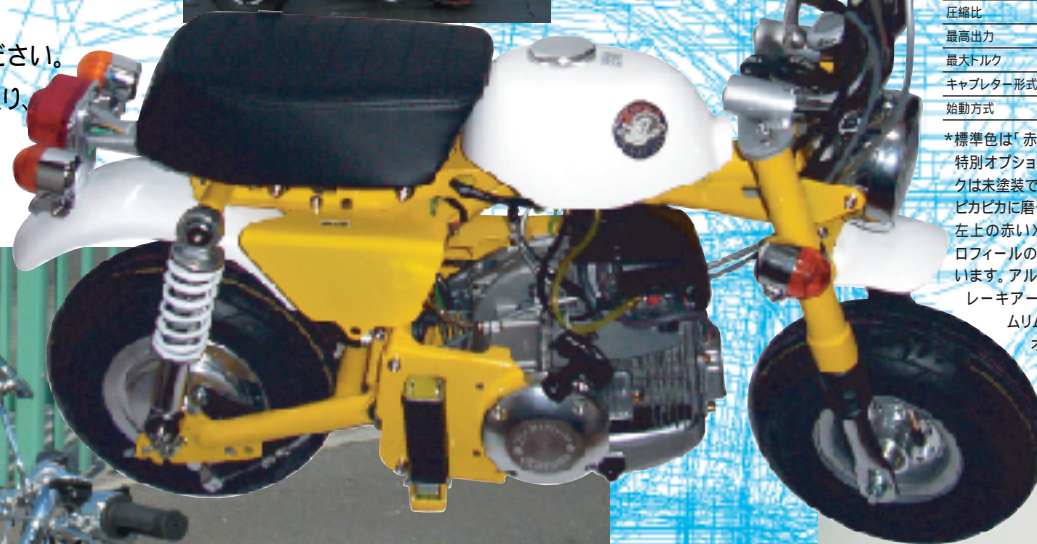
CK Design Metal Model Kit No.4 "OSCA Sports X35 Ko-zaru"

CK Design Osca Sports X35 Ko-zaru

CK Design Metal Model Kit "Osca Ko-zaru" Series NO.004

単車、バイク、モーターサイクル、なんとも素敵な響きです。たった2つの車輪で、すっと立って走るバイクの不思議。乗りたかった、愛車になったバイクモデルを、うんと小さくして乗ってみたい。夢の中では出来たのになあ…、そんな想いで、夢作りして行きます。ミニチュアながらも、技術にこだわるサスペンションや車体ジオメトリーが、楽しい走行を生み出します。交通量の少ないところで「安全優先」でお楽しみください。原付第一種バイクですので、登録し、自賠責保険に入り、ヘルメットを正しくかぶり、子供たちのお手本になるような安全運転をお願いいたします。

www.kozaru.us/



Osca Sports X35 Ko-zaru スペック

型式	OSCA Z35	点火方式	トランジスタ式マグネット点火
全長/全幅/全高	825mm / 430mm / 625mm	潤滑方式	ロータスリングポンピング潤滑システム
軸間距離	570mm	燃料タンク容量	0.65L (1.3L / OP)
シート高	450mm	燃料消費率	250g / PSh
乾燥重量	19.5kg	クラッチ形式	自動遠心式
エンジン型式	空冷4サイクルOHV水平単気筒	最終減速方式	チェーン
総排気量	35cc	フレーム形式	鋼管バックボーン
ボア×ストローク	39mm×28mm	ブレーキ形式(前/後)	ドラム式
圧縮比	8.0:1	前輪懸架方式	倒立式テレスコピック
最高出力	1.6ps / 7,000rpm	前輪ストローク量	25mm
最大トルク	0.19kgm / 4,500rpm	後輪懸架方式	スイングアーム式
キャブレター形式	ダイヤフラム式(オーバーフローリターン)	タイヤ(前/後)	CK Design オリジナル" Dream Surfer "
始動方式	リコイル式	ウィンカー	自己点滅式LED / ストップ&テール: LED

*標準色は「赤」、「黄色」、「グリーン」は特別オプションとなります。アルミタンクは未塗装です。好きな色を塗装する、ピカピカに磨くなど、お楽しみください。左上の赤いX35のタンクは塗装・プロファイルのモディファイをおこなっています。アルミハブ/前後、アルミブレーキアーム、アルミ・ブレーキドラムリム/前後、サイドカバーは、オプションでの設定となります。購入時にアップグレードが可能です。

CK Design Metal Model Kit "Osca Ko-zaru" Series



Metal Model Kit NO.001
Osca Z31A Ko-zaru



Metal Model Kit NO.002
Osca CZ70 Ko-zaru



Metal Model Kit NO.003
Osca Z35M Ko-zaru

*製品改良のため、画像と異なるところが有りますのでご了承ください。



© Biken 2006



上)製作・改造中の「X」、フレームカラーは特別色「ランベット・ブルー(仮称)」。仔猿はガレージが無かったため室内で製作できます!!。
左)イタリアの陽気なコザリスト。ミラノにて2005。
仔猿愛好者は、イタリアで記念撮影をすることが可能です。事前にCKデザインにお問合せください。